

教科シラバス(2年国語科)

教科名	国語	科目名	現代文B	学年	2年(一般・習熟)	単位数	2
教科書と副教材			新編現代文 B、学習課題ノート、国語便覧、漢字トレーニング、国語辞典(書籍)・漢和辞典(電子辞書可)				
1. 科目目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。						
2. 学習方法	<p>(1) 授業の持ち物について:教科書、副教材、ノート 現代文:教科書、学習課題ノート、国語便覧、漢字トレーニング、国語辞典(書籍)</p> <p>(2) 予習の仕方について: 前もって、次回授業の教材を読んでおきましょう。 語句の意味調べをあらかじめ行いましょう。</p> <p>(3) 授業の受け方について<授業では、授業内容が「わかる」ことを心がけましょう。> ア 各時の目標を意識して、毎時間集中して授業に臨みましょう。 イ 先生の発問に対して必ず自分で答えを考えましょう。 ウ 板書は手早く正確にノートに写すことを心がけましょう。</p> <p>(4) 家庭学習の仕方について <家庭学習では、「わかる」から「できる」にまで理解を深めることを心がけましょう。> ア 授業で習った箇所の教科書を読み返しましょう。その際、重要事項等ノートに書きこんで、後で見直して授業内容が思い出せるノートにしておきましょう。 イ 教科書準拠の問題集に取り組み、内容理解を深めましょう。 ウ 宿題は、出された当日に必ず自分の力でやりましょう。 エ 漢字テストなど小テストは満点をとれるように勉強しましょう。 オ 副教材の問題集は、曜日を決めて計画的に行いましょう。</p> <p>(5) 質問の仕方について 分からないことは早めに担当の先生に尋ねましょう。 質問は、授業時間内でも放課後でも、いつでも可能です。</p>						
3. 学習評価	学習評価は、定期考査・課題考査・授業内小テストの成績、提出された課題、学習態度等によって行います。特に、課題の提出については、学習評価の必須条件です。従って期限内未提出の場合は、当該科目が未認定になることもあります。						
4. 学習サポート	<p>(1) 毎日の授業後、必ず宿題が出ますので必ず家でやりましょう。</p> <p>(2) 小テスト・提出物はすべて得点化されて成績に入ります。期日を守って提出しましょう。</p>						